

財団法人東京都保健医療公社

第1 監査の目的

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項に基づき、都が出資等を行っている団体に対して、団体の事業が出資等の目的に沿って適切に運営されているか監査を実施する。

第2 監査対象の概要

1 事業の内容

(1) 事業の概要

財団法人東京都保健医療公社（以下「公社」という。）は、昭和63年6月に設立された団体で、地域医療のシステム化を推進し、包括的・合理的な医療供給体制の確立を図るため、地域医療に関する調査・研究を行うとともに、住民が必要とする保健医療サービスの提供を行い、住民の医療と福祉の向上に寄与することを目的とし、平成2年度から東部地域病院、平成5年度から多摩南部地域病院を運営している。

また、平成15年4月に財団法人東京都健康推進財団（以下「健康推進財団」という。）を統合し、健康推進財団が運営していた、がん検診事業を引き継ぎ、多摩がん検診センターを運営している。同時に健康推進財団において健康実践指導事業で使用していた施設を引き継ぎ、施設活用事業（ウェルネスエイジ60）を運営していたが、平成18年度に同事業は財団法人東京都高齢者研究・福祉振興財団（以下「高齢・福祉財団」という。）に移管された。さらに、平成16年4月に大久保病院、平成17年4月に多摩北部医療センター、平成18年4月に荏原病院が都から移管されている。

このほか、都から保健医療に関する事業を受託している。

なお、病院の現況は、表1のとおりである。

(表1) 病院の現況（平成19年3月31日現在）

病院名	東部地域病院	多摩南部地域病院	大久保病院	多摩北部医療センター	荏原病院
所在地	葛飾区亀有 5-14-1	多摩市中沢 2-1-2	新宿区歌舞伎町 2-44-1	東村山市青葉町 1-7-1	大田区東雪谷 4-5-10
敷地面積	25,129.80 m ²	29,508.46 m ²	10,185.30 m ²	25,770 m ²	40,056.20 m ²
建物規模	病院本館 21,274.10 m ² (地上5階、 地下1階)	病院本館 31,728.98 m ² (地上7階、地 下1階)	病院本館 23,422.82 m ² (地上18階、地 下4階)	病院本館 25,016.39 m ² (地上6階、地 下1階)	病院本館 51,503.00 m ² (地上7階、 地下3階)
診療科	内科、外科、 循環器科など の13科	内科、外科、整 形外科などの 15科	内科、外科、リ ハビリテーショ ン科などの14科	内科、内分泌科、 精神科などの21 科	内科、循環器 科、感染症科 などの20科
病床数	313床	318床	304床	344床	506床

(2) 都との関係

ア 基本財産の出えん

都は、基本財産5億1,300万円のうち、2億円(39.0%)を出えんしている。

イ 補助金の交付

都は、財団法人東京都保健医療公社運営費補助金交付要綱等に基づき、表2のとおり、補助金を平成17年度に79億3,596万余円、平成18年度に79億8,722万余円、それぞれ交付している。

ウ 事務の委託

都は、成人病検診従事者講習会等事業、マンモグラフィ読影医師等養成研修事業、がん検診における精度管理事業等を委託しており、委託料を平成17年度に3億192万余円、平成18年度に1,985万余円、それぞれ支出している。

エ 財産の貸付

都は、公社に対し、表3のとおり土地、病院本館、宿舍棟等の建物、一部の物品を貸し付けている。

(表2) 都からの補助金一覧

(単位：千円)

補助金名	補助金額		根拠要綱
	平成18年度	平成17年度	
財団法人東京都保健医療公社運営費補助金	7,952,037	7,935,585	財団法人東京都保健医療公社運営費補助金交付要綱
東京都災害拠点病院応急用資器材整備事業補助金※	777	384	東京都災害拠点病院応急用資器材整備事業に関する補助金交付要綱
東京都感染症指定医療機関運営事業費補助金※	26,908	—	東京都感染症指定医療機関運営事業補助金交付要綱
東京都マンモグラフィ緊急整備事業費補助金	7,500	—	東京都マンモグラフィ緊急整備事業費補助金交付要綱
合計	7,987,222	7,935,969	

※ 収支計算書上、都補助金収入勘定ではなく雑収入勘定で計上している。

(表3) 都からの貸付資産一覧

病院名	東部地域病院	多摩南部地域病院	大久保病院	多摩北部医療センター	荏原病院	多摩がん検診センター
貸付形態	無償	無償	無償	無償	無償	有償
土地 (㎡)	25,129.8	29,508.46	—	25,770	40,056.20	6,919.94
建物 (㎡)	本館 21,274.10 宿舍棟 2,991.60 付属棟 24.48	本館 31,728.98 宿舍棟 3,842.55 付属棟 8.51	本館 23,422.82	本館 25,016.39 宿舍棟A 2,537.69 宿舍棟B 2,177.07 看護自習室 97.00 OA棟 149.00	本館 51,503.00 宿舍棟(看護師) 5,099.90 宿舍棟(医師) 432.90	本館 8,514.83
	備品	主な備品の種類 物品棚等 216	物品棚等 1,705	—	医療機器 5	—

2 組 織

公社は、事務所を千代田区神田駿河台二丁目5番に置き、役員13名（理事長1名、常務理事1名、理事9名、監事2名）（うち非常勤役員10名）及び職員1,759名（うち都派遣職員827名）で、事務局、5病院、がん検診センターをもって構成されている（平成19年3月末現在）。

第3 監査の範囲及び実地監査期間

1 監査の範囲

平成17年度及び平成18年度の事業について実施した。

2 実地監査期間

(1) 病院経営本部 平成19年11月1日及び同月22日

(2) 公 社 平成19年11月2日から同月21日まで

第4 監査の結果

1 経営に関する事項

公社は、病院事業、がん検診事業、都からの受託事業などを実施している。病院事業では、平成17年度に多摩北部医療センターを、平成18年度に荏原病院の移管を受け5病院体制となっている。

平成18年度の入院患者及び病床利用率実績は、延患者数が52万8,547人、病床利用率が83.8%であり、外来患者の実績は、延患者数が74万2,481人となっている。また、平成18年度の患者1人1日当たりの診療収益は、入院患者が3万6,427円、外来患者が9,674円である。

平成18年度における公社全体の収支状況は、収入428億1,798万余円が支出421億1,798万余円を上回り、7億円の収支黒字となっている。この黒字は、収支差額の全額を補助金により補てんした上で、さらに、公社の経営安定化のため7億円の補助金を別途交付したことによるものである。

平成18年度末における公社全体の財政状態は、資産合計168億5,177万余円、負債合計87億7,155万余円、正味財産80億8,021万余円となっている。

公社の事業運営は、医師、看護師の不足のため一部の病棟の閉鎖や診療科が休止されていること等によって、患者・検診者の受入れが制限されている。このため、医業収益が減少しており、収支状況の厳しさが増している。公社は、医師、看護師の確保のために十分な対策を講じるとともに、更なる効率化を進め、費用の削減に一層努める必要がある。

以上、経営状況について述べてきたが、公社の事業は別項指摘事項を除き、出えんの目的に沿って適切に運営されていると認められる。

2 指摘事項

(1) 団体

ア 特命随意契約による契約方法を見直すべきもの

公社の各病院において、特命随意契約により締結している契約について見たところ、次のとおり、不適切な事例が認められた。

(ア) 医事業務等委託の契約方法を競争契約に見直すべきもの

大久保病院、多摩北部医療センター及び荏原病院における業務委託契約について見たところ、表4のとおり、監査日（平成19. 11. 19）現在、公社に移管される以前からの業者と長年にわたり特命随意契約を継続しており、契約の公正性、経済性の観点から不適切な状況が認められた。

また、平成17年財政援助団体等監査において、公社は他の病院で同様の指摘をされていることから、公社が、特命随意契約について統一的な指導を十分に行っていないことは適切でない。

公社及び各病院は、医事業務等の委託の契約方法を競争契約に見直されたい。

(表4) 3病院における長年にわたる特命随意契約による業務委託契約

(単位：円)

病 院 名	契 約 件 名	契 約 金 額 (平成18年度)	特命業者との 契約開始年度	特 命 契 約 業 者
大久保病院	医事業務委託	149,343,734	平成 5年度	A
	物流業務委託	45,360,000	平成 6年度	B
	病棟事務等業務委託	58,222,500	平成14年度	C
	病棟作業等業務委託	37,454,550	平成14年度	C
	放射線・薬剤作業等業務委託	10,101,000	平成14年度	C
多摩北部医療 センター	医事業務委託	56,731,500	平成14年度	D
	病棟外来業務委託	39,375,000	平成14年度	D
荏原病院	医事業務委託	209,664,000	平成 7年度	A
	物流業務委託	42,210,000	平成 7年度	E
	病棟事務・病棟作業委託	100,275,000	平成13年度	F
	中央滅菌材料室等業務委託	73,111,101	平成13年度	G
	調理等業務委託	143,099,250	平成14年度	H
	収納業務委託	8,610,000	平成14年度	I

(イ) 院内保育委託の契約方法を競争契約に見直すべきもの

多摩北部医療センター及び荏原病院では、院内保育を委託契約により行っている。

ところで、両病院の当該委託契約について見たところ、表5のとおり、荏原病院では、平成18年度下半期より競争契約に見直しているが、多摩北部医療センターでは、平成9年度から長年にわたり、同一業者と特命随意契約を継続しており、契約の公正性、経済性の観点から不適切な状況が認められた。

院内保育は、受託できる事業者が複数存在していることから、特命随意契約とすることは適切でない。

公社及び多摩北部医療センターは、院内保育委託の契約方法を競争契約に見直されたい。

(表5) 両病院における院内保育の実態 (平成18年度)

病 院 名	契約金額	契 約 期 間	契 約 方 法	契 約 業 者	児 童 数	保 育 士 等 の 人 数
多摩北部医療センター	10,080,000円	平成18.4.1～ 19.3.31	特命随意契約	J	4～6人	2人
荏原病院	6,016,500円	平成18.4.1～ 18.9.30(前期)	特命随意契約	K	1～2人	2人
	3,754,800円	平成18.10.1～ 19.3.31(後期)	競争見積	L	3～6人	2人

(ウ) ペースメーカー購入の契約方法を競争契約に見直すべきもの

大久保病院及び荏原病院では、院内の医師等によって構成される「医療機器施設整備物流委員会」において心臓ペースメーカーの指定を行い、購入している。

その購入方法は、指定ペースメーカーの製造会社の代理店と特命随意契約を行っている(平成18年度契約件数：大久保病院16件、荏原病院19件)。

しかしながら、指定ペースメーカーを販売する業者は、他にも複数存在しているため、特命随意契約とするのは適切でない。

両病院は、ペースメーカー購入の契約方法を競争契約に見直されたい。

(エ) 歯科技工委託の契約方法を競争契約に見直すべきもの

歯科口腔外科を設置する多摩南部地域病院、大久保病院、多摩北部医療センター及び荏原病院の4病院では、歯科技工委託契約(単価契約)を締結している。

ところで、多摩南部地域病院及び大久保病院は特命随意契約により契約しているが、歯科技工を受託できる業者は複数存在し、実際に他の2病院(多摩北部医療センター及び荏原病院)においては競争により行っていることから、特命随意契約とすることは適切でない。

両病院は、歯科技工委託の契約方法を競争契約に見直されたい。

(オ) 工事の契約方法を競争契約に見直すべきもの

荏原病院では、地域医療連携室等整備工事を、Mと特命随意契約で行っている（契約金額：2,467万5,000円、工期：平成18.4.10～平成18.6.16）。

特命理由について見ると、当該工事が①平成17年度末に病院経営本部が行った1期工事の引き続きで既存施工状況を熟知していること、②患者及び職員の安全確保のため、綿密な工事計画と細心な注意が必要なことから、病院改修工事の経験が必要であること、③工事箇所の下部が厨房・高圧酸素治療室であるため、給排水管のバルブ止めが必要であり、最新の技術を有し特殊な給水・排水工事の経験が必要であること、④休日に器材、職人の手配ができることなどとしている。

しかしながら、当該工事は、①1期工事と施工箇所が相違していること、②患者等の安全確保は工事施工の基本であり、特命理由とはならないこと、③給排水管のバルブ止めは、特殊な技術等ではないこと、④器材、職人の手配は特命業者に限らずとも可能であることから、特命随意契約する根拠が認められず適切でない。

病院は、同様な工事の契約方法を競争契約に見直されたい。

(カ) カーテン賃貸借の契約方法を競争契約に見直すべきもの

多摩南部地域病院では、平成6年度の開院当初より、カーテンの賃貸借をNと特命随意契約で行っている（①平成18年度 契約金額：541万4,131円、契約期間：平成18.4.1.～平成19.3.31、②平成17年度 契約金額：541万4,131円、契約期間：平成17.4.1～平成18.3.31）。

ところで、本契約について見たところ、平成6年度より12年以上の期間が経過し、その間、カーテンの耐用年数も過ぎ、取替えも行われているなど、特命随意契約とする妥当な期間（通常5年間）を大幅に超過し契約を継続していることは適切でない。

病院は、カーテン賃貸借の契約方法を競争契約に見直されたい。

イ 警備委託契約に係る仕様書の作成及び履行の確認を適切に行うべきもの

多摩北部医療センターでは、警備業務の委託契約を行っている。委託業務の内容の中には

①建物内巡回、②職員住宅巡回、③駐車管理（車の誘導等）が含まれている。

しかしながら、警備日誌を確認したところ、以下のような問題点がみとめられた。

① 夜間の建物内巡回については、巡回時計により記録を3回行うべきところ、2回しか行っていなかった。

② 職員住宅巡回については、巡回時刻が定められているにもかかわらず、巡回時刻の記録がされていない。

③ 駐車管理については、その実施記録がなく、履行確認が不十分である。

これは、仕様書の内容が明確でないことや適切に履行確認が行われていないことに起因している。

センターは、警備委託契約の仕様書を適切に作成するとともに履行の確認を適切に行われたい。

ウ 少額の随意契約に係る決裁手続を適切に行うべきもの

公社では、予定価格が一定金額以下の少額契約について、随意契約とすることができるとしている（財団法人東京都保健医療公社財務規程第43条第1項第7号）。こうした、少額の随意契約においては、簡易な起案様式として支出負担行為決定票兼随意契約締結票（以下「簡易締結票」という。）を使用した起案が行われている。

ところで、簡易締結票に基づき契約を締結する場合であっても、契約に当たっては、事前に仕様、予定価格、見積り業者の選定について決定権者による決裁を行う必要がある。

しかしながら、多摩北部医療センターにおける簡易締結票による契約事務手続の過程を見たところ、その決裁がされないまま、契約事務担当者のみの判断により見積の採用が決定され、「随意契約締結」の決裁時に追認されている事例が、表6のとおり12件の契約に見受けられた。

センターは、少額の随意契約に係る決裁手続を適切に行われたい。

(表6) 決裁手続きが不適切な契約一覧

(単位：円)

原議番号	契約件名	契約金額
17 保北病契第 214 号	医薬品 エンサンモルヒネ T 外 6 点の購入	847,478
17 保北病契第 1100 号	職員宿舎 A・B 棟内装クリーニング及びクロス張替修繕	2,262,309
17 保北病契第 1164 号	正面玄関塗装工事	2,324,515
17 保北病契第 1208 号	多摩北部医療センター公舎 A 棟前植採 (強剪定・伐採・下草整理) 工事	1,491,000
17 保北病契第 1525 号	ノートブックパソコンの購入	1,260,000
17 保北病契第 2046 号	糖尿病療養手帳外 9 点の印刷	480,988
17 保北病契第 2051 号	R I オンコシードの購入	378,000
17 保北病契第 2056 号	資料袋 (白) 外 6 点の印刷	393,750
17 保北病契第 2070 号	3 色ボールペン替芯外 3 3 点の購入	364,801
17 保北病契第 2076 号	テプラプロテープカートリッジ外 5 4 点の購入	666,165
17 保北病契第 2077 号	案内状外 1 4 点の印刷	700,875
17 保北病契第 2079 号	入院連絡票外 8 点の印刷	340,620

エ 固定資産の計上を適正に行うべきもの

荏原病院は、老朽化した電話交換機を更新し、同時に院内連絡システムをポケットベルから PHS に切り替えるため、「電話交換機及び PHS 設備工事」契約 (契約金額：3,129 万円、工期：平成 18.10.31) により、院内 PHS 機能を有する電話交換機を新たに設置している。

ところで、撤去した旧電話交換機は固定資産として除却しているものの、当該工事の会計処理について見たところ、新たな電話交換機の設置については、備品購入費 (固定資産取得支出) で支出すべきであったにもかかわらず、修繕費 (医業費用) で支出しており、固定資産として計上していないことが認められた。

病院は、固定資産の計上を適正に行われたい。

オ 絵画に係る会計処理を適切に行うべきもの

大久保病院、多摩北部医療センター、荏原病院では、都立時代に取得した絵画を引き継ぎ、固定資産として管理している。

ところで、絵画は非償却性資産であり、減価償却の対象となるものではないにもかかわらず、公社では、表 7 及び表 8 のとおり減価償却を行い資産評価している。

このため、固定資産が、平成 17 年度に 567 万円、平成 18 年度に 654 万 7,500 円過少に評価されている。

各病院は、絵画に係る会計処理を適正に行われたい。

(表7) 平成17年度末の絵画の減価償却状況

(単位：円)

病 院 名	作品	都立時代 取得原価 (A) (注)	公社取得原価 (都立時 代帳簿価格みなし額) (B)	減価償却累計額 (C)	帳簿価格 (D=B-C)	固定資産の 過少評価額 (E=A-D)
大久保病院	A	3,000,000	300,000	135,000	165,000	2,835,000
多摩北部医療センター	B	3,000,000	300,000	135,000	165,000	2,835,000
合 計		6,000,000	600,000	270,000	330,000	5,670,000

(表8) 平成18年度末の絵画の減価償却状況

(単位：円)

病院名	作品	都立時代 取得原価 (A) (注)	公社取得原価 (都立時 代帳簿価格みなし額) (B)	減価償却累計額 (C)	帳簿価格 (D=B-C)	固定資産の 過少評価額 (E=A-D)
大久保病院	A	3,000,000	300,000	270,000	30,000	2,970,000
多摩北部医療センター	B	3,000,000	300,000	270,000	30,000	2,970,000
小計						5,940,000
病院名	作品		公社取得原価 (鑑定に よる再評価額) (A)	減価償却累計額 (B)	帳簿価格 (C=A-B)	固定資産の 過少評価額 (D=B)
荏原病院	C		800,000	144,000	656,000	144,000
	D		200,000	36,000	164,000	36,000
	E		800,000	180,000	620,000	180,000
	F		350,000	157,500	192,500	157,500
	G		200,000	90,000	110,000	90,000
小計						607,500
合計						6,547,500

(注) 荏原病院では、受入れ時に鑑定を依頼して鑑定額に基づき評価替えを行っている。

カ 固定資産の現物調査の実施及びその履行状況の確認を適切に行うべきもの

公社では、事務局長、病院長又は所長は、少なくとも2年に1回、固定資産の管理状況を調査しなければならない(財団法人東京都保健医療公社財務規程第50条第2項)。また、各病院等に対して固定資産の管理を徹底させるために、固定資産の購入による増加、除却に伴う減少を報告するように求めている。

しかしながら、多摩南部地域病院の固定資産の一部について、現物確認を行ったところ、表9に掲げる固定資産を廃棄したにもかかわらず固定資産台帳上、除却漏れとなっていた。この原因は、固定資産の管理が帳簿上での管理に偏っており、現物確認を十分に行ってこなかったことにある。

また、平成17年財政援助団体等監査において、公社は他の病院で同様の指摘をされているにもかかわらず、現物調査について統一的な指導を十分に行っていないことは適切でない。

公社及び病院は、固定資産の適時、適切な現物調査の実施及びその履行状況の確認を行われない。

(表9) 除却漏れ固定資産

(単位：円)

病院名	資産の種類	台数	購入年月	帳簿価格の合計
多摩南部 地域病院	デスクトップ・パソコン	27台	平成5年7月～ 平成11年3月	1,326,499

第5 運営状況の概要

1 運営状況

(1) 事業実績

公社の会計は、一般会計、病院事業特別会計（以下「病院会計」という。）、駐車場運営等特別会計（以下「駐車場会計」という。）、がん検診事業特別会計（以下「がん検診会計」という。）及び施設活用事業特別会計（以下「施設活用事業会計」という。平成17年度事業終了。）に区分して処理している。

ア 一般会計

一般会計は、公社事務局の管理、運営や、都からの受託事業を経理している。都からの受託事業として、平成18年度は、成人病検診従事者講習会等事業、マンモグラフィ読影医師等養成研修事業及び新たに受託したがん検診における精度管理事業を実施している。

また、東京都保健医療情報センター（ひまわり）の運営等の受託は、平成17年度で終了した。

(ア) 成人病検診従事者講習会等事業

胃がん等の各種検診及び基本健康診査に従事する者の資質向上、区市町村等の実施する医療以外の保健事業を担当する職員に対し、「健康診査」に関する基礎的な知識を付与することを目的として、講習会を表10のとおり実施している。

(表10) 成人病検診従事者講習会実績

区 分	平成18年度		平成17年度		増(△)減	
	開催回数 (回)	参加者数 (人)	開催回数 (回)	参加者数 (人)	開催回数 (回)	参加者数 (人)
基本健康診査従事者講習会	4	200	4	249	0	△ 49
胃がん検診読影従事者講習会	1	67	1	80	0	△ 13
胃がん検診X線撮影従事者講習会	2	85	2	104	0	△ 19
子宮がん検診従事者講習会	1	34	1	32	0	2
肺がん検診従事者講習会	1	41	1	74	0	△ 33
乳がん検診従事者講習会	4	222	4	343	0	△ 121
大腸がん検診従事者講習会	1	38	1	49	0	△ 11
細胞診従事者講習会	4	105	4	164	0	△ 59
生活習慣改善指導推進事業従事者講習会	4	302	4	422	0	△ 120
合 計	22	1,094	22	1,517	0	△ 423

(イ) マンモグラフィ読影医師等養成研修事業

マンモグラフィによる乳がん検診に従事する医師や診療放射線技師の読影・撮影能力の向上を図ることにより、区市町村が行うマンモグラフィによる乳がん検診の一層の普及・定着を図ることを目的として、講習会を表11のとおり実施している。

(表11) マンモグラフィ読影医師等養成研修事業

区 分	平成18年度		平成17年度		増(△)減	
	開催回数 (回)	参加者数 (人)	開催回数 (回)	参加者数 (人)	開催回数 (回)	参加者数 (人)
マンモグラフィ読影研修(医師対象)	2	96	2	93	0	3
マンモグラフィ技術研修(診療放射線技師対象)	2	100	2	99	0	1
合 計	4	196	4	192	0	4

(ウ) がん検診における精度管理事業

がんによる死亡率の改善を図るために区市町村が行うがん検診の事業評価を実施するものである。対象となる東京都内の62区市町村に検診チェックシートを送付し、その回答内容を分析した上で事業評価結果及び現状と課題について都へ報告を行っている。

イ 病院会計

平成17年度及び平成18年度の入院患者及び病床利用率の実績は、表12のとおりである。平成18年度の実績は、延患者数が52万8,547人、病床利用率が83.8%であり、平成17年度と比べて、それぞれ4,468人、0.7ポイント減少している。これは、多摩南部地域病院、多摩北部医療センターの減少分が大きく影響している。なお、平成17年度の荏原病院の実績は都立病院時代のものである。

(表12) 入院患者の実績比較

区 分	平成18年度			平成17年度			増(△)減		
	1日当たり 患者数 (人)	延患者数 (人)	病床利 用 率 (%)	1日当たり 患者数 (人)	延患者数 (人)	病床利 用 率 (%)	1日当たり 患者数 (人)	延患者数 (人)	病 床 利 用 率 (%)
東 部 地 域 病 院	251.5	91,784	83.8	245.8	89,731	81.9	5.7	2,053	1.9
多摩南部地域病院	249.0	90,874	83.0	261.1	95,314	87.0	△12.1	△4,440	△4.0
大久保病院	250.9	91,591	83.6	235.9	86,095	78.6	15	5,496	5.0
多摩北部医療センター	275.0	100,387	83.9	291.7	106,462	88.9	△16.7	△6,075	△5.0
荏 原 病 院	421.7	153,911	84.3	425.8	155,413	85.2	△4.1	△1,502	△0.9
合 計	1,448.1	528,547	83.8	1,460.3	533,015	84.5	△12.2	△4,468	△0.7

(注) 1日当たり患者数は、延患者数を稼働日数365日で除した数値である。

平成17年度及び平成18年度の外来患者の実績は、表13のとおりである。平成18年度の実績は、延患者数が74万2,481人であり、平成17年度と比べて、1万8,794人減少している。これは、多摩北部医療センター、荏原病院の減少分が大きく影響している。

(表13) 外来患者の実績比較

(単位：人)

区 分	平成18年度		平成17年度		増(△)減	
	1日当たり患者数	延患者数	1日当たり患者数	延患者数	1日当たり患者数	延患者数
東 部 地 域 病 院	346.6	101,895	330.6	97,204	16.0	4,691
多摩南部地域病院	385.1	113,206	383.6	112,789	1.5	417
大 久 保 病 院	447.0	131,418	439.6	129,249	7.4	2,169
多摩北部医療センター	398.0	117,002	441.8	129,880	△43.8	△12,878
荏 原 病 院	948.8	278,960	993.7	292,153	△44.9	△13,193
合 計	2,525.4	742,481	2,589.4	761,275	△64.0	△18,794

(注) 1日当たり患者数は、延患者数を稼働日数(平成17年度、平成18年度ともに294日)で除した数値である。

平成17年度及び平成18年度の患者1人1日当たりの診療収益は、表14のとおりである。平成18年度の実績は、入院患者が3万6,427円、外来患者が9,674円である。前年度と比較して、入院患者は267円(0.7%)減少し、外来患者は26円(0.3%)増加している。

(表14) 患者1人1日当たり診療収益比較

区 分	平成18年度		平成17年度		対前年度比較		増(△)減	
	入院患者 (円)	外来患者 (円)	入院患者 (円)	外来患者 (円)	入院患者 (円)	外来患者 (円)	入院患者 (%)	外来患者 (%)
東 部 地 域 病 院	38,886	10,592	38,697	10,992	189	△400	0.5	△3.6
多摩南部地域病院	39,476	11,598	40,109	12,624	△633	△1,026	△1.6	△8.1
大 久 保 病 院	34,537	10,299	35,125	10,255	△588	44	△1.7	0.4
多摩北部医療センター	34,815	9,989	35,498	9,407	△683	582	△1.9	6.2
荏 原 病 院	35,338	8,131	35,132	7,892	206	239	0.6	3.0
合 計	36,427	9,674	36,694	9,648	△267	26	△0.7	0.3

ウ 駐車場会計

駐車場運営事業は、東部地域病院に185台分、多摩南部地域病院に308台分、多摩北部医療センターに246台分、荏原病院に242台分の駐車場を設置しており、有料で患者等の利用に供している。

エ がん検診会計

がん検診事業は、区市町村等から委託を受けて住民等の検診を行う一次検診と、一次検診で精密検診が必要と認められた者や地域医療機関から紹介された者等の検査及び確定診断を行っており、事業実績は表15のとおりである。

(表15) がん検診事業実績

区 分	平成18年度 (人)	平成17年度 (人)	増(△)減 (人)	増(△)減 (%)
一次検診	(19団体) 37,205	(19団体) 36,325	880	2.4
一般・精密検診	39,301	46,220	△6,919	△15.0
消化器科・婦人科・ 乳腺科・呼吸器科	30,578	37,750	△7,172	△19.0
職域検診等	8,723	8,470	253	3.0
合 計	76,506	82,545	△6,039	△7.3

オ 施設活用事業会計

施設活用事業は、平成17年度まで運動施設及び研修室を貸し出す「ウェルネスエイジ60」を運営し、都民及び団体等の自主的な健康づくりの場を提供していたが、平成18年度に高齢・福祉財団に移管された。

(2) 収 支 状 況

ア 収支計算書項目の比較増減分析

平成17年度及び平成18年度における各会計を合算した収支は、別表1比較収支計算書総括表のとおりであり、平成18年度の当期収入合計は428億1,798万余円、当期支出合計は421億1,798万余円であり、当期収支差額は7億円の黒字となっている。この黒字は、収支差額の全額を補助金により補てんした上で、さらに、公社の経営安定化のため7億円の補助金を別途交付したことによるものである。

各会計の収支状況は、次のとおりである。

(ア) 一般会計

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表4一般会計比較収支計算書のとおりである。

平成18年度における収支は、当期収入合計は88億1,296万余円、当期支出合計は81億1,296万余円であり、当期収支差額は7億円の黒字となっている。前年度と比較して当期収入合計は、5億4,066万余円(6.5%)増加し、当期支出合計は1億5,933万余円(1.9%)減少している。

収入における主な増減要因は、特定預金取崩収入が7億2,397万余円増加したこと及び事業収入が2億8,207万余円減少したことによる。

特定預金取崩収入の増加は、主に、減価償却引当預金取崩収入7億2,065万余円に

よるものであり、これは、病院会計の収支差額を全額補てんするために特別会計繰出金として繰り出されている。また、事業収入が減少した大きな理由は、東京都保健医療情報センター（ひまわり）の運営等に係る都からの受託事業が高齢・福祉財団に移管され、受託事業収入が減少したことによる。

支出における主な増減要因は、特別会計繰出金が8億3,699万余円、固定資産取得支出が6億5,412万余円増加したこと、特定預金支出が9億2,963万余円、管理費が4億2,307万余円、事業費が3億74万余円減少したことによる。

特別会計繰出金の増加は、施設活用事業の移管により6億4,203万余円減少したものの、荏原病院の受入れなどにより14億7,219万余円増加したことによる。また、固定資産取得支出額の増加も荏原病院の受入れなどにより6億7,544万余円増加している。

特定預金支出が減少した理由は、平成17年度に減価償却引当預金支出12億円が生じていたためである。また、管理費が減少した理由は、平成17年度に電子カルテの導入費用、公社事務局の移転費用4億2,156万余円が生じていたためである。さらに、事業費が減少した主な理由は、受託事業の大部分が高齢・福祉財団に移管され、受託事業費が2億7,684万余円減少したことによる。

(イ) 病院会計

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表7病院事業特別会計比較収支計算書のとおりである。

平成18年度における収支は、当期収入合計、当期支出合計ともに325億7,552万余円である。前年度と比較して当期収入合計が90億3,931万余円（38.4%）、当期支出合計が89億7,290万余円（38.0%）増加している。これらは、荏原病院の移管により4病院体制から5病院体制になったことによるものである。

また、病院ごとの収支状況は、次のとおりである。

① 東部地域病院

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表12東部地域病院事業特別会計比較収支計算書のとおりである。

医業収益は47億3,121万余円であり、前年度と比較して1億1,198万余円（2.4%）増加している。これは、患者数の増加や病床利用率の向上により、診療収益が1億764万余円増加したことによるものである。

医業外収益の主なものは、繰入金（都補助金等）6億1,765万余円であり、前年度と比較して5,125万余円（9.0%）増加している。

医業費用は53億7,432万余円であり、前年度と比較して1億9,974万余円（3.9%）増加している。これは、主に、がん化学療法の増加にともない薬品費が増加したことなどにより材料費が1億678万余円、給与費が4,726万余円、経費が3,038万余円増加したことによるものである。

② 多摩南部地域病院

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表13多摩南部地域病院事業特別会計比較収支計算書のとおりである。

医業収益は50億2,492万余円であり、前年度と比較して3億4,663万余円(6.5%)減少している。これは、主に、医師・看護師の不足により一部の病棟が閉鎖されたことにより診療収益が3億4,645万余円減少したことによるものである。

医業外収益は、9億5,859万余円であり、前年度と比較して1,578万余円(19.7%)増加している。これは、主に、繰入金(都補助金等)が1億7,004万余円増加したことによるものである。

医業費用は59億1,238万余円であり、前年度と比較して2億3,437万余円(3.8%)減少している。これは、主に、薬品費や診療材料費が減少したことなどにより材料費が1億831万余円、修繕費の減少、再リースなどによる賃借料の減少により経費が9,339万余円、給与費が5,350万余円減少したことによるものである。

③ 大久保病院

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表14大久保病院事業特別会計比較収支計算書のとおりである。

医業収益は、46億4,818万余円であり、前年度と比較して1億5,482万余円(3.4%)増加している。これは、患者数の増加などにより、診療収益が1億6,710万余円増加したことによるものである。

医業外収益は、10億1,457万余円であり、前年度と比較して1億4,015万余円(12.1%)減少している。これは、主に、繰入金(都補助金等)が6,923万余円減少したことによるものである。

医業費用は56億3,062万余円である。前年度と比較して7,531万余円(1.4%)増加している。これは、主に、薬品費の増加などにより材料費が4,341万余円増加したことによるものである。

④ 多摩北部医療センター

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表15多摩北部医療センター事業特別会計比較収支計算書のとおりである。

医業収益は47億2,394万余円であり、前年度と比較して3億3,147万余円(6.6%)減少している。これは、神経内科医師の欠員の影響などにより、診療収益が3億3,718万余円減少したことによるものである。

医業外収益の主なものは、繰入金(都補助金等)15億6,394万余円であり、前年度と比較して3億3,171万余円増加している。

医業費用は62億6,984万余円であり、前年度と比較して2,418万余円(0.4%)減少している。これは、主に、給与費が4,124万余円増加したものの、委託料が8,026万余円減少したことによるものである。

⑤ 荏原病院

平成18年度の収支状況は、別表16荏原病院事業特別会計収支計算書のとおりである。

都立病院時は発生主義会計に基づく公営企業会計が適用されており、収支ベースに基礎を置く公益法人会計と単純には比較できないが、平成18年度と平成17年度の実績を比較すると以下ようになる。

医業収益は80億4,503万余円であり、前年度（都立病院時）と比較して9億5,639万余円（10.6%）減少している。

医業費用は90億7,948万余円であり、前年度と比較して、4億2,341万余円（減価償却費控除後）（4.5%）減少している。

（ウ）駐車場会計

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表17駐車場運営等特別会計比較収支計算書のとおりである。

事業収入は1億8,788万余円であり、前年度と比較して6,203万余円（49.3%）増加している。これは、荏原病院の移管により、駐車場が増加したことによるものである。一方、事業費は、1億34万余円であり、前年度と比較して1,989万余円（24.7%）の増加にとどまっている。この結果、病院会計への特別会計繰出金が1億216万余円となり、前年度と比較して4,567万余円（80.9%）増加している。

（エ）がん検診会計

平成17年度及び平成18年度の収支状況は、別表20がん検診事業特別会計比較収支計算書のとおりである。

事業収入は6億6,821万余円であり、前年度と比較して2,020万余円（2.9%）減少している。これは、集団検診の受注が減少したことによる。

事業外収入の主なものは、繰入金（都補助金等）5億3,476万余円であり、前年度と比較して683万余円（1.3%）増加している。これは、主に、マンモグラフィ整備費として2,250万円（国庫補助金：1,500万円、都補助金：750万円）の交付を受けたことによるものである。

事業費支出は、11億6,916万余円で、前年度と比較して4,550万余円（3.7%）減少している。これは、主に、給与費が4,598万余円減少したことによる。

イ 病院運営事業における経営比率等による経営成績の分析

（ア）病院別医業収益対医業費用比率

公社事業の主要部分を占める病院運営事業における平成17年度及び平成18年度の医業収益対医業費用比率は表16のとおりである。

病院別に医業収益対医業費用比率を見ると、いずれの病院も医業費用が医業収益を上回っているため、比率が100%を超えている。平成17年度では、多摩北部医療センターの124.5%が最も高く、最も低い東部地域病院の112.0%との間で約1.1倍の差がある。平成18年度では、多摩北部医療センターの132.7%が最も高く、最も低い荏原病院の112.9%との間で約1.2倍の差がある。

(表 16) 病院別医業収益対医業費用比率比較表

(単位：百万円、%)

項目	東部地域病院		多摩南部地域病院		大久保病院		多摩北部医療センター		荏原病院	
	平成18年度	平成17年度	平成18年度	平成17年度	平成18年度	平成17年度	平成18年度	平成17年度	平成18年度	平成17年度
医業収益	4,731	4,619	5,024	5,371	4,648	4,493	4,723	5,055	8,045	—
医業費用	5,374	5,174	5,912	6,146	5,630	5,555	6,269	6,294	9,079	—
医業収益対医業費用比率	113.6	112.0	117.7	114.4	121.1	123.6	132.7	124.5	112.9	—

(注) 医業収益対医業費用比率 = 医業費用 / 医業収益

(3) 財政状態

ア 貸借対照表項目の比較増減分析

平成17年度末及び平成18年度末の公社全体の財政状態は、別表3比較貸借対照表総括表のとおりである。

平成18年度末における財政状態は、資産合計168億5,177万余円、負債合計87億7,155万余円、正味財産80億8,021万余円となっている。各会計の財政状態は次のとおりである。

(ア) 一般会計

平成17年度末及び平成18年度末の財政状態は、別表6一般会計比較貸借対照表のとおりである。

平成18年度末における財政状態は、資産合計103億1,737万余円、負債合計27億3,532万余円、正味財産75億8,204万余円となっている。

資産合計は、前年度(84億7,822万余円)と比較して18億3,914万余円増加している。これは、流動資産が12億8,929万余円、固定資産が5億4,985万余円、それぞれ増加したことによるものである。

流動資産の増加は、主に、未収金が11億7,098万余円増加したことによる。この多くは、運転資金確保のために追加交付された7億円の補助金の未収金によるものである。

固定資産の増加は、主に、減価償却累計額が9億4,101万余円増加し、敷金・保証金が6億365万余円、減価償却引当預金が5億3,988万余円減少したものの、荏原病院の移管にともない、什器備品が26億3,642万余円増加したことによるものである。

負債合計は、前年度(22億4,800万余円)と比較して4億8,732万余円(21.7%)増加している。これは、主に、未払金が4億3,904万余円減少したものの、短期借入金が増加したことに伴うものである。未払金の減少は、新たに構築された電子カルテシステム及び備品購入等に係る未払金の残額が、平成17年度に多かったことによる。短期借入金の増加は、荏原病院の移管にともない、運転資金の需要量が増加したことによるものである。都補助金返還金の増加は、主に、電子カルテ導入経費が発生しなかったことにより、返還額が大きくな

ったものである。

正味財産は、別表5 一般会計比較正味財産増減計算書のとおりである。

(イ) 病院会計

平成17年度末及び平成18年度末の財政状態は、別表9 病院事業特別会計比較貸借対照表のとおりである。

平成18年度末における財政状態は、資産合計60億4,745万余円、負債合計57億2,414万余円、正味財産3億2,331万余円となっている。

資産合計は、前年度(43億4,145万余円)と比較して17億599万余円(39.3%)増加している。これは、流動資産が15億4,153万余円、固定資産が1億6,445万余円、それぞれ増加したことによるものである。

流動資産の増加は、主に、未収金が10億9,329万余円増加したことによる。

固定資産の増加は、主に、什器備品が1億4,874万余円増加したことによるものである。

負債合計は、前年度(41億6,365万余円)と比較して15億6,048万余円(37.5%)増加している。これは、主に、流動負債が15億4,153万余円増加したことによるものである。

流動負債の増加は、主に、未払金が8億6,931万余円、一般会計借入金7億4,842万余円増加したことによるものである。

上記の資産、負債の増加要因は、主に、荏原病院の移管により増加したものである。

正味財産は、別表8 病院事業特別会計比較正味財産増減計算書のとおりである。

(ウ) 駐車場会計

平成17年度末及び平成18年度末の財政状態は、別表19 駐車場運営等特別会計比較貸借対照表のとおりである。

平成18年度末における財政状態は、資産合計1億9,667万余円、負債合計1億1,568万余円、正味財産8,099万余円となっている。

資産合計は、前年度(1億7,200万余円)と比較して2,466万余円(14.3%)増加している。これは、流動資産が1,732万余円、固定資産が734万余円、それぞれ増加したことによるものである。

負債合計は、前年度(9,748万余円)と比較して1,819万余円(18.7%)増加している。これは、主に、流動負債が1,732万余円増加したことによるものである。

正味財産は、別表18 駐車場運営等特別会計比較正味財産増減計算書のとおりである。

(エ) がん検診会計

平成17年度末及び平成18年度末の財政状態は、別表22 がん検診事業特別会計比較貸借対照表のとおりである。

平成18年度末における財政状態は、資産合計2億9,027万余円、負債合計1億9,640万余円、正味財産9,386万余円となっている。

資産合計は、前年度(2億8,706万余円)と比較して320万余円(1.1%)増加している。これは、流動資産が1,114万余円減少したものの、固定資産が1,434万余円増加したことによるものである。

負債合計は、前年度(2億814万余円)と比較して1,173万余円(5.6%)減少している。これは、主に、流動負債が1,114万余円減少したことによるものである。

正味財産は、別表21がん検診事業特別会計比較正味財産増減計算書のとおりである。

イ 財政状態の分析

(ア) 資金繰りについて

都からの補助金額の縮小、各病院における診療報酬額の減少などにより、運転資金の不足が一層深刻になっており、平成18年度では、病院会計の一般会計からの借入金が7億4,842万余円(54.2%)増加している。

(イ) 都からの補助金の推移について

都からの補助金の推移は表17のとおりであり、平成15年度から平成17年度まで増加が続いている。これは、平成15年度に健康推進財団から、がん検診事業を引き継いだこと、施設活用事業を実施したこと、平成16年度には大久保病院、平成17年度には多摩北部医療センターの受入れを行ったことによる。

平成17年度と平成18年度では、変動がほとんどなく、この理由は、平成18年度に荏原病院の都からの移管があったものの、施設活用事業が高齢・福祉財団に移管されたことによるものである。

(表17) 都からの補助金の推移

(単位：千円)

	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
公 社 事 務 局	966,313	1,638,893	1,969,184	3,251,465	3,229,063
東 部 地 域 病 院	371,524	538,987	430,077	544,467	327,738
多 摩 南 部 地 域 病 院	415,322	446,300	447,676	720,877	659,510
大 久 保 病 院	-	-	1,066,384	1,033,581	794,079
多 摩 北 部 医 療 セ ン タ ー	-	-	-	1,215,617	1,483,672
荏 原 病 院	-	-	-	-	973,398
多 摩 が ん 検 診 セ ン タ ー	-	471,083	514,097	527,931	519,761
施 設 活 用 事 業 ※	-	645,820	641,541	642,031	-
合 計	1,753,159	3,741,083	5,068,959	7,935,969	7,987,222

※ 施設活用事業は、平成18年度に高齢・福祉財団に移管された。

(4) 経営環境に関する評価及び財務事務に関する内部統制

ア 経営環境に関する評価

事業の経営環境について、経営者ヒアリングを行うとともに、事業活動、財務活動等の観点

から確認を行った結果、事業の経営環境及び事業運営において、次のとおり、留意すべき点が見受けられた。

- (ア) 医師、看護師の不足のため一部の病棟の閉鎖や診療科が休止されていること等によって、患者・検診者の受入れが制限されている。また、診療報酬の改定により、紹介患者加算が廃止されるなど診療単価が減少している。このため、医業収益が減少しており、収支状況の厳しさが増している。公社は、医師、看護師の確保のために十分な対策を講じるとともに、更なる効率化を進め、費用の削減に一層努める必要がある。
- (イ) 公社病院は、地域病院として地域医療機関からの紹介患者を予約診療することが原則であり、紹介件数の増減によって経営状況が大きく左右されることになる。公社病院は経営の安定化のためには地域連携を深め、紹介件数の向上を図る必要がある。特に、都から移管された3病院については、より一層の地域連携を推進し、地域病院としての運営態勢を整える努力が必要である。
- (ウ) 公益法人制度改革により、公益財団法人及び一般財団法人に関する法律が、平成20年12月に施行されることにともない、公社は、公益財団法人としての認定を確実に受けられるよう適切に対応をしていく必要がある。

イ 財務事務に関する内部統制

財務事務に関する内部統制の整備及び運用状況について検証したところ、経理事務の処理に係る基本的な規程としての経理規程（財団財務規程）は適切に整備されており、経理事務は、以下に述べる改善すべき事例を除き、同規程に定められている会計方針に基づき処理されている。

(ア) 職務の分掌

経理に関する課の分掌事務は財団処務規程等において、職員個々の事務分掌は課事務分担表において、それぞれ定めている。

(イ) 帳簿組織

会計書類については公益法人会計基準に基づき、また、伝票、証拠書類等については、公社財務規程等に基づき作成し、これら帳票類等の回付経路は財団処務規程に基づいたものとなっているが、固定資産計上すべきものが費用処理されていたもの、絵画に係る会計処理が不適切であったものが認められたため、別項指摘事項とした。

(ウ) 現金及び預金の管理

現金及び預金についての取扱いは、財団財務規程等に基づき処理されている。

(エ) 契約

財団財務規程等に基づき、契約締結事務を行っているが、一部の契約において、長期にわたり特命随意契約が継続して行われているなど競争性の確保の観点から見直しを行うべきもの、仕様内容が不十分であり履行確認を適切に行っていないもの、契約事務手続きを手順のとおりに行っていなかったものが認められたため、別項指摘事項とした。

(オ) 固定資産等の管理

財団財務規程等に基づき、固定資産の管理を適切に行っているが、固定資産の一部が除却漏れとなっていることが認められたため、別項指摘事項とした。

(カ) 売上及び未収金

売上については、収納業務日誌、収納業務報告（振込分）等に基づき管理されている。

未収金については未収金整理簿兼債権管理票等に基づき管理されており、保険者への請求も適切に行われている。

(キ) 未払金

未払金についての取扱いは、未払金整理簿等に基づき適切に管理を行っている。

(別表1) 財団法人東京都保健医療公社 比較収支計算書総括表

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
基本財産運用収入	4,790,934	2,908,000	1,882,934	64.8
事業収入	875,957,572	1,134,607,449	△ 258,649,877	△ 22.8
事業外収入	541,763,707	1,178,142,949	△ 636,379,242	△ 54.0
(うち一般会計繰入金)	534,761,416	1,169,962,245	△ 635,200,829	△ 54.3
その他	7,002,291	8,180,704	△ 1,178,413	△ 14.4
補助金収入	8,058,073,712	7,965,028,381	93,045,331	1.2
都補助金収入	7,959,537,712	7,935,585,381	23,952,331	0.3
国庫補助金収入	98,536,000	29,443,000	69,093,000	234.7
雑収入	26,546,988	20,706,654	5,840,334	28.2
基本財産収入	3,000,000	0	3,000,000	—
医業収益	27,173,306,810	19,539,575,035	7,633,731,775	39.1
医業外収益	5,282,535,755	3,849,033,965	1,433,501,790	37.2
(うち一般会計繰入金)	5,018,183,224	3,545,985,000	1,472,198,224	41.5
(うち特別会計繰入金)	102,164,343	56,489,956	45,674,387	80.9
(うち特別会計分担金)	16,226,408	10,678,097	5,548,311	52.0
その他	145,961,780	235,880,912	△ 89,919,132	△ 38.1
特別利益	4,625,690	11,324,789	△ 6,699,099	△ 59.2
特定預金取崩収入	847,386,057	166,661,397	680,724,660	408.4
当期収入合計	42,817,987,225	33,867,988,619	8,949,998,606	26.4
2 支出の部				
事業費	2,058,253,082	3,045,154,238	△ 986,901,156	△ 32.4
(うち特別会計分担金)	16,226,408	10,678,097	5,548,311	52.0
事業外費用	5,000,000	0	5,000,000	—
管理費	126,040,681	549,119,487	△ 423,078,806	△ 77.0
固定資産取得支出	1,575,385,488	833,971,195	741,414,293	88.9
特定預金支出	420,282,536	1,419,719,592	△ 999,437,056	△ 70.4
繰入金支出	3,000,000	0	3,000,000	—
特別会計繰出金	5,655,108,983	4,772,437,201	882,671,782	18.5
病院会計運営費補助	4,931,370,224	3,516,542,000	1,414,828,224	40.2
がん検診会計運営費補助	512,261,416	527,930,688	△ 15,669,272	△ 3.0
施設活用会計運営費補助	—	642,031,557	△ 642,031,557	△ 100
国庫補助金等	109,313,000	29,443,000	79,870,000	271.3
特別会計繰出金	102,164,343	56,489,956	45,674,387	80.9
医業費用	32,266,664,068	23,170,687,842	9,095,976,226	39.3
医業外費用	8,252,387	143,305,180	△ 135,052,793	△ 94.2
当期支出合計	42,117,987,225	33,934,394,735	8,183,592,490	24.1
当期収支差額	700,000,000	△ 66,406,116	766,406,116	—
前期繰越収支差額	△ 66,406,116	0	△ 66,406,116	—
次期繰越収支差額	633,593,884	△ 66,406,116	700,000,000	—

(別表2) 財団法人東京都保健医療公社 比較正味財産増減計算書総括表

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 増加の部				
資産増加額	4,207,324,135	2,607,440,605	1,599,883,530	61.4
負債減少額	10,330,362	4,118,404	6,211,958	150.8
増加額合計	4,217,654,497	2,611,559,009	1,606,095,488	61.5
2 減少の部				
資産減少額	2,670,211,754	1,243,292,972	1,426,918,782	114.8
負債増加額	28,689,688	32,375,360	△ 3,685,672	△ 11.4
減少額合計	2,698,901,442	1,275,668,332	1,423,233,110	111.6
当期正味財産増加額	1,518,753,055	1,463,763,550	54,989,505	3.8
当期正味財産減少額	0	127,872,873	△ 127,872,873	△ 100
前期繰越正味財産額	6,561,463,595	5,225,572,918	1,335,890,677	25.6
期末正味財産額	8,080,216,650	6,561,463,595	1,518,753,055	23.1

(別表3) 財団法人東京都保健医療公社 比較貸借対照表総括表

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
(資産の部)				
流動資産	9,544,854,952	6,736,683,308	2,808,171,644	41.7
固定資産	7,306,916,118	6,570,913,161	736,002,957	11.2
資産合計	16,851,771,070	13,307,596,469	3,544,174,601	26.6
(負債の部)				
流動負債	8,417,151,644	6,410,089,424	2,007,062,220	31.3
固定負債	354,402,776	336,043,450	18,359,326	5.5
負債合計	8,771,554,420	6,746,132,874	2,025,421,546	30.0
(正味財産の部)				
正味財産	8,080,216,650	6,561,463,595	1,518,753,055	23.1
負債・正味財産合計	16,851,771,070	13,307,596,469	3,544,174,601	26.6

(別表4) 財団法人東京都保健医療公社 一般会計比較収支計算書

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C)/(B)
1 収入の部				
基本財産運用収入	4,790,934	2,908,000	1,882,934	64.8
基本財産利息収入	4,790,934	2,908,000	1,882,934	64.8
事業収入	19,850,881	301,923,416	△ 282,072,535	△ 93.4
受託事業収入	19,850,881	301,923,416	△ 282,072,535	△ 93.4
補助金収入	8,058,073,712	7,965,028,381	93,045,331	1.2
都補助金収入	7,959,537,712	7,935,585,381	23,952,331	0.3
国庫補助金収入	98,536,000	29,443,000	69,093,000	234.7
雑収入	3,277,003	2,436,059	840,944	34.5
受取利息	0	2	△ 2	△100
雑収入	3,277,003	2,436,057	840,946	34.5
基本財産収入	3,000,000	0	3,000,000	—
基本財産収入	3,000,000	0	3,000,000	—
特定預金取崩収入	723,972,677	0	723,972,677	—
退職給与引当預金取崩収入	3,314,990	0	3,314,990	—
減価償却引当預金取崩収入	720,657,687	0	720,657,687	—
当期収入合計	8,812,965,207	8,272,295,856	540,669,351	6.5
2 支出の部				
事業費	788,748,064	1,089,495,129	△ 300,747,065	△ 27.6
職員費	274,128,153	228,087,241	46,040,912	20.2
経費	494,907,645	564,850,730	△ 69,943,085	△ 12.4
受託事業費	19,712,266	296,557,158	△ 276,844,892	△ 93.4
管理費	126,040,681	549,119,487	△ 423,078,806	△ 77.0
役員費	35,384,737	36,893,568	△ 1,508,831	△ 4.1
事務費	90,655,944	512,225,919	△ 421,569,975	△ 82.3
固定資産取得支出	1,360,143,888	706,014,415	654,129,473	92.7
什器備品購入支出	1,360,103,088	684,654,915	675,448,173	98.7
ソフトウェア購入支出	0	8,808,500	△ 8,808,500	△100
車両運搬具購入支出	40,800	0	40,800	—
構築物建設支出	0	12,551,000	△ 12,551,000	△ 100.0
特定預金支出	282,087,934	1,211,719,580	△ 929,631,646	△ 76.7
退職給与引当預金支出	201,000	6,396,580	△ 6,195,580	△ 96.9
減価償却引当預金支出	281,886,934	1,205,323,000	△ 923,436,066	△ 76.6
繰入金支出	3,000,000	0	3,000,000	—
基本財産繰入金支出	3,000,000	0	3,000,000	—
特別会計繰出金	5,552,944,640	4,715,947,245	836,997,395	17.7
病院事業特別会計繰出金	5,018,183,224	3,545,985,000	1,472,198,224	41.5
がん検診事業特別会計繰出金	534,761,416	527,930,688	6,830,728	1.3
施設活用事業特別会計繰出金	0	642,031,557	△ 642,031,557	△100
当期支出合計	8,112,965,207	8,272,295,856	△ 159,330,649	△ 1.9
当期収支差額	700,000,000	0	700,000,000	—
前期繰越収支差額	0	0	0	—
次期繰越収支差額	700,000,000	0	700,000,000	—

(別表5) 財団法人東京都保健医療公社 一般会計比較正味財産増減計算書

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C)=(A)-(B)	増(△)減率 (C)/(B)
1 増加の部				
資 産 増 加 額	3,786,740,833	2,326,383,603	1,460,357,230	62.8
当期繰越収支差額	700,000,000	0	700,000,000	—
構 築 物 建 設 額	0	12,551,000	△ 12,551,000	△100
什 器 備 品 購 入 額	2,799,337,699	522,846,834	2,276,490,865	435.4
什 器 備 品 受 贈 額	0	436,099,804	△ 436,099,804	△100
ソ フ ト ウ ェ ア 購 入 額	0	8,808,500	△ 8,808,500	△100
車 両 運 搬 具 購 入 額	204,000	0	204,000	—
敷 金 増 加 額	0	378,000	△ 378,000	△100
保 証 金 増 加 額	0	24,700,320	△ 24,700,320	△100
投 資 有 価 証 券 購 入 額	0	99,920,000	△ 99,920,000	△100
電 話 加 入 権 受 贈 額	2,111,200	0	2,111,200	—
退 職 給 与 引 当 預 金 増 加 額	201,000	6,396,580	△ 6,195,580	△ 96.9
減 価 償 却 引 当 預 金 増 加 額	281,886,934	1,214,682,565	△ 932,795,631	△ 76.8
基 本 財 産 繰 入 金 増 加 額	3,000,000	0	3,000,000	—
負 債 の 減 少	861,922	0	861,922	—
退 職 給 与 引 当 金 取 崩 額	861,922	0	861,922	—
増 加 額 合 計	3,787,602,755	2,326,383,603	1,461,219,152	62.8
2 減少の部				
資 産 減 少 額	2,435,779,501	861,455,653	1,574,323,848	182.8
構 築 物 除 却 額	2,079,912	63,683,848	△ 61,603,936	△ 96.7
構 築 物 減 価 償 却 額	15,330,306	14,681,461	648,845	4.4
什 器 備 品 除 却 額	51,046,242	41,459,929	9,586,313	23.1
什 器 備 品 減 価 償 却 額	1,036,919,560	640,991,288	395,928,272	61.8
車 両 運 搬 具 減 価 償 却 額	664,120	572,320	91,800	16.0
ソ フ ト ウ ェ ア 除 却 額	437,584	0	437,584	—
ソ フ ト ウ ェ ア 減 価 償 却 額	1,672,700	146,807	1,525,893	—
敷 金 減 少 額	603,656,400	0	603,656,400	—
退 職 給 与 引 当 預 金 取 崩 額	3,314,990	0	3,314,990	—
減 価 償 却 引 当 預 金 減 少 額	720,657,687	0	720,657,687	—
基 本 預 金 財 産 減 少 額	0	99,920,000	△ 99,920,000	△100
負 債 増 加 額	0	1,499,400	△ 1,499,400	△100
退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額	0	1,499,400	△ 1,499,400	△100
減 少 額 合 計	2,435,779,501	862,955,053	1,572,824,448	182.3
当 期 正 味 財 産 増 (△) 減 額	1,351,823,254	1,463,428,550	△ 111,605,296	△ 7.6
前 期 繰 越 正 味 財 産 額	6,230,221,400	4,766,792,850	1,463,428,550	30.7
期 末 正 味 財 産 額	7,582,044,654	6,230,221,400	1,351,823,254	21.7

(別表6) 財団法人東京都保健医療公社 一般会計比較貸借対照表

(単位:円、%)

科目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C)=(A)-(B)	増(△)減率 (C)/(B)
(資産の部)				
流動資産	3,917,036,021	2,627,743,447	1,289,292,574	49.1
現金預金	372,017,592	998,767,186	△626,749,594	△62.8
現金	0	90,383	△90,383	△100
預金	372,017,592	998,676,803	△626,659,211	△62.7
未収金	1,365,262,638	194,273,514	1,170,989,124	602.8
その他流動資産	2,179,755,791	1,434,702,747	745,053,044	51.9
前払金	49,755,791	49,988,275	△232,484	△0.5
病院事業特別 会計貸出金	2,130,000,000	1,381,577,000	748,423,000	54.2
施設活用事業 特別会計貸出金	0	3,137,472	△3,137,472	△100
固定資産	6,400,337,428	5,850,485,520	549,851,908	9.4
基本財産	513,000,000	510,000,000	3,000,000	0.6
預金	257,080,000	254,080,000	3,000,000	1.2
投資有価証券	255,920,000	255,920,000	0	0
その他固定資産	5,887,337,428	5,340,485,520	546,851,908	10.2
什器備品	9,385,665,898	6,749,241,873	2,636,424,025	39.1
構築物	144,304,921	146,419,728	△2,114,807	△1.4
車両運搬具	4,034,800	3,830,800	204,000	5.3
ソフトウェア	6,551,409	8,661,693	△2,110,284	△24.4
減価償却累計額	△4,367,364,984	△3,426,353,325	△941,011,659	27.5
電話加入権	4,408,000	2,296,800	2,111,200	91.9
敷金・保証金	24,700,320	628,356,720	△603,656,400	△96.1
退職給与引当金	10,150,130	13,264,120	△3,113,990	△23.5
減価償却引当金	674,886,934	1,214,767,111	△539,880,177	△44.4
資産合計	10,317,373,449	8,478,228,967	1,839,144,482	21.7
(負債の部)				
流動負債	2,722,926,597	2,234,743,447	488,183,150	21.8
未払金	200,689,049	639,738,372	△439,049,323	△68.6
短期借入金	2,120,000,000	1,500,000,000	620,000,000	41.3
都補助金返還金	401,210,288	93,373,619	307,836,669	329.7
その他流動負債	1,027,260	1,631,456	△604,196	△37.0
預り金	1,027,260	1,631,456	△604,196	△37.0
固定負債	12,402,198	13,264,120	△861,922	△6.5
退職給与引当金	12,402,198	13,264,120	△861,922	△6.5
負債合計	2,735,328,795	2,248,007,567	487,321,228	21.7
(正味財産の部)				
正味財産	7,582,044,654	6,230,221,400	1,351,823,254	21.7
(うち基本金)	(513,000,000)	(510,000,000)	△3,000,000	0.6
(うち当期正味財産増加)	(1,351,823,254)	(1,463,428,550)	111,605,296	△7.6
負債・正味財産合計	10,317,373,449	8,478,228,967	1,839,144,482	21.7

(別表7) 財団法人東京都保健医療公社 病院事業特別会計比較収支計算書

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
I 収入の部				
医 業 収 益	27,173,306,810	19,539,575,035	7,633,731,775	39.1
診 療 収 益	26,436,273,668	19,138,034,404	7,298,239,264	38.1
そ の 他 医 業 収 益	737,033,142	401,540,631	335,492,511	83.6
医 業 外 収 益	5,282,535,755	3,849,033,965	1,433,501,790	37.2
受 取 利 息	0	584	△ 584	△100
繰 入 金	5,120,347,567	3,602,474,956	1,517,872,611	42.1
そ の 他 医 業 外 収 益	144,316,147	103,774,397	40,541,750	39.1
雑 収 入	17,872,041	142,784,028	△ 124,911,987	△ 87.5
特 別 利 益	4,625,690	11,324,789	△ 6,699,099	△ 59.2
特 定 預 金 取 崩 収 入	115,055,780	136,279,297	△ 21,223,517	△ 15.6
退 職 給 与 引 当 預 金 取 崩 収 入	115,055,780	136,279,297	△ 21,223,517	△ 15.6
当 期 収 入 合 計	32,575,524,035	23,536,213,086	9,039,310,949	38.4
2 支出の部				
医 業 費 用	32,266,664,068	23,170,687,842	9,095,976,226	39.3
給 与 費	16,744,074,833	11,760,557,828	4,983,517,005	42.4
材 料 費	6,830,611,135	4,979,107,782	1,851,503,353	37.2
経 費	3,982,982,140	2,920,480,990	1,062,501,150	36.4
委 託 料	4,543,110,043	3,421,776,019	1,121,334,024	32.8
資 産 減 耗 費	2,863,933	1,610,722	1,253,211	77.8
研 究 研 修 費	163,021,984	87,154,501	75,867,483	87.0
医 業 外 費 用	8,252,387	143,305,180	△ 135,052,793	△ 94.2
そ の 他 医 業 外 費 用	8,252,387	143,305,180	△ 135,052,793	△ 94.2
固 定 資 産 取 得 支 出	172,791,000	113,746,180	59,044,820	51.9
什 器 備 品 購 入 支 出	172,791,000	113,746,180	59,044,820	51.9
特 定 預 金 支 出	127,816,580	174,880,000	△ 47,063,420	△ 26.9
退 職 給 与 引 当 預 金 支 出	127,816,580	174,880,000	△ 47,063,420	△ 26.9
当 期 支 出 合 計	32,575,524,035	23,602,619,202	8,972,904,833	38.0
当 期 収 支 差 額	0	△ 66,406,116	66,406,116	△100
前 期 繰 越 収 支 差 額	△ 66,406,116	0	△ 66,406,116	—
次 期 繰 越 収 支 差 額	△ 66,406,116	△ 66,406,116	0	0

(別表8) 財団法人東京都保健医療公社 病院事業特別会計比較正味財産増減計算書 (単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 増加の部				
資 産 増 加 額	356,950,980	244,092,506	112,858,474	46.2
構築物建設額	0	3,602,326	△ 3,602,326	△100
什器備品購入額	172,091,000	119,846,180	52,244,820	43.6
什器備品受贈額	795,600	0	795,600	—
ソフトウェア購入額	700,000	0	700,000	—
敷金増加額	378,000	0	378,000	—
退職給与引当預金増加額	182,986,380	120,644,000	62,342,380	51.7
負 債 減 少 額	8,875,842	0	8,875,842	—
退職給与引当金取崩額	8,875,842	0	8,875,842	—
増 加 額 合 計	365,826,822	244,092,506	121,734,316	49.9
2 減少の部				
資 産 減 少 額	192,492,354	309,070,202	△ 116,577,848	△ 37.7
当期収支差額	0	66,406,116	△ 66,406,116	△100
構築物減価償却額	324,209	324,209	0	0
什器備品除却額	7,599,920	8,754,010	△ 1,154,090	△ 13.2
什器備品減価償却額	69,430,779	96,372,770	△ 26,941,991	△ 28.0
ソフトウェア減価償却額	81,666	0	81,666	—
退職給与引当預金取崩額	115,055,780	137,213,097	△ 22,157,317	△ 16.1
負 債 増 加 額	27,824,688	30,010,960	△ 2,186,272	△ 7.3
退職給与引当金繰入額	27,824,688	30,010,960	△ 2,186,272	△ 7.3
減 少 額 合 計	220,317,042	339,081,162	△ 118,764,120	△ 35.0
当期正味財産増(△)減額	145,509,780	△ 94,988,656	240,498,436	△ 253.2
前期繰越正味財産額	177,801,197	272,789,853	△ 94,988,656	△ 34.8
期末正味財産額	323,310,977	177,801,197	145,509,780	81.8

(別表9) 財団法人東京都保健医療公社 病院事業特別会計比較貸借対照表

(単位:円、%)

科目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
(資産の部)				
流動資産	5,353,558,553	3,812,022,570	1,541,535,983	40.4
現金預金	760,398,820	363,204,946	397,193,874	109.4
現金	26,004,666	10,042,047	15,962,619	159.0
預金	734,394,154	353,162,899	381,231,255	107.9
未収金	4,318,982,671	3,225,686,471	1,093,296,200	33.9
貯蔵品	262,711,024	211,893,365	50,817,659	24.0
その他流動資産	11,466,038	11,237,788	228,250	2.0
前払金	348,250	120,000	228,250	190.2
仮払金	11,117,788	11,117,788	0	0
固定資産	693,894,439	529,435,813	164,458,626	31.1
その他固定資産	693,894,439	529,435,813	164,458,626	31.1
構築物	3,602,326	3,602,326	0	0
什器備品	2,072,448,351	1,923,698,751	148,749,600	7.7
減価償却 累計額	△ 1,579,842,872	△ 1,526,624,964	△ 53,217,908	3.5
ソフトウェア	618,334	0	618,334	—
電話加入権	360,000	360,000	0	0
敷金・保証金	378,000	0	378,000	—
退職給与 引当預金	196,330,300	128,399,700	67,930,600	52.9
資産合計	6,047,452,992	4,341,458,383	1,705,994,609	39.3
(負債の部)				
流動負債	5,419,964,669	3,878,428,686	1,541,535,983	39.7
未払金	3,164,438,599	2,295,124,128	869,314,471	37.9
都補助金返還金	463	0	463	—
その他流動負債	2,255,525,607	1,583,304,558	672,221,049	42.5
預り金	125,525,607	82,679,558	42,846,049	51.8
一般会計 借入金	2,130,000,000	1,381,577,000	748,423,000	54.2
その他 流動負債	0	119,048,000	△ 119,048,000	△100
固定負債	304,177,346	285,228,500	18,948,846	6.6
退職給与引当金	304,177,346	285,228,500	18,948,846	6.6
負債合計	5,724,142,015	4,163,657,186	1,560,484,829	37.5
(正味財産の部)				
正味財産	323,310,977	177,801,197	145,509,780	81.8
(うち当期正味財産 増加額)	145,509,780	94,988,656	50,521,124	53.2
負債・正味財産合計	6,047,452,992	4,341,458,383	1,705,994,609	39.3

(別表10) 財団法人東京都保健医療公社 病院事業特別会計各病院貸借対照表比較表

(単位:円)

科目	東部地域病院	多摩南部地域病院	大久保病院	多摩北部医療センター	荏原病院
(資産の部)					
流動資産	941,773,406	920,812,569	1,068,341,858	908,883,975	1,513,746,745
現金預金	114,775,307	81,102,775	217,883,548	93,499,211	253,137,979
現金	6,190,183	4,049,078	6,111,775	1,385,900	8,267,730
預金	108,585,124	77,053,697	211,771,773	92,113,311	244,870,249
未収金	786,254,642	727,854,447	808,941,274	774,461,840	1,221,470,468
貯蔵品	34,756,947	106,581,819	41,517,036	40,922,924	38,932,298
その他流動資産	5,986,510	5,273,528	0	0	206,000
前払金	22,250	120,000	0	0	206,000
仮払金	5,964,260	5,153,528	0	0	0
固定資産	296,633,168	202,703,782	82,435,242	77,088,580	35,033,667
その他固定資産	296,633,168	202,703,782	82,435,242	77,088,580	35,033,667
構築物	3,602,326	0	0	0	0
什器備品	1,289,868,381	593,163,190	78,801,580	73,430,200	37,185,000
減価償却累計額	△ 1,087,812,259	△ 474,232,408	△ 7,339,338	△ 7,311,200	△ 3,147,667
電話加入権	360,000	0	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	0	618,334
敷金・保証金	0	0	0	0	378,000
退職給与引当預金	90,614,720	83,773,000	10,973,000	10,969,580	0
資産合計	1,238,406,574	1,123,516,351	1,150,777,100	985,972,555	1,548,780,412
(負債の部)					
流動負債	953,181,408	933,795,532	1,088,885,583	930,355,401	1,513,746,745
未払金	579,112,807	700,111,407	496,479,100	747,750,822	640,984,463
都補助金返還金	0	0	0	0	463
その他流動負債	374,068,601	233,684,125	592,406,483	182,604,579	872,761,819
預り金	12,908,601	32,225,125	27,734,483	20,894,579	31,762,819
一般会計借入金	361,160,000	201,459,000	564,672,000	161,710,000	840,999,000
固定負債	119,351,646	122,737,338	34,822,736	24,125,390	3,140,236
退職給与引当金	119,351,646	122,737,338	34,822,736	24,125,390	3,140,236
負債合計	1,072,533,054	1,056,532,870	1,123,708,319	954,480,791	1,516,886,981
(正味財産の部)					
正味財産	165,873,520	66,983,481	27,068,781	31,491,764	31,893,431
(うち当期正味財産増加額)	△ 46,731,368	113,634,467	17,675,095	29,038,155	31,893,431
負債・正味財産合計	1,238,406,574	1,123,516,351	1,150,777,100	985,972,555	1,548,780,412

(別表11) 財団法人東京都保健医療公社 病院事業特別会計各病院正味財産増減計算書比較表 (単位:円)

科 目	東部地域病院	多摩南部 地域病院	大久保病院	多摩北部医療 センター	荏原病院
1 増加の部					
資 産 増 加 額	42,101,000	175,236,000	52,842,400	48,508,580	38,263,000
什器備品購入額	20,000,000	37,227,000	40,140,000	37,539,000	37,185,000
什器備品受贈額	0	0	795,600	0	0
退職給与引当預金 増 加 額	22,101,000	138,009,000	11,906,800	10,969,580	0
ソフトウェア購入額	0	0	0	0	700,000
敷 金 増 加 額	0	0	0	0	378,000
負 債 減 少 額	0	8,875,842	0	0	0
退職給与引当金取崩額	0	8,875,842	0	0	0
増 加 額 合 計	42,101,000	184,111,842	52,842,400	48,508,580	38,263,000
2 減少の部					
資 産 減 少 額	85,613,962	70,477,375	26,857,069	6,314,615	3,229,333
当期収支差額	0	0	0	0	0
構築物減価償却費	324,209	0	0	0	0
什器備品除却額	1,803,700	0	5,796,220	0	0
什器備品減価 償 却 額	37,262,373	16,241,375	6,464,749	6,314,615	3,147,667
ソフトウェア減価償却額	0	0	0	0	81,666
退職給与引当預金 取 崩 額	46,223,680	54,236,000	14,596,100	0	0
負 債 増 加 額	3,218,406	0	8,310,236	13,155,810	3,140,236
退職給与引当金 繰 入 額	3,218,406	0	8,310,236	13,155,810	3,140,236
減 少 額 合 計	88,832,368	70,477,375	35,167,305	19,470,425	6,369,569
当期正味財産増(△)減額	△ 46,731,368	113,634,467	17,675,095	29,038,155	31,893,431
前期繰越正味財産額	212,604,888	△ 46,650,986	9,393,686	2,453,609	0
期末正味財産額	165,873,520	66,983,481	27,068,781	31,491,764	31,893,431

(別表12) 財団法人東京都保健医療公社 東部地域病院事業特別会計比較収支計算書 (単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
医 業 収 益	4,731,211,214	4,619,227,297	111,983,917	2.4
診 療 収 益	4,648,442,462	4,540,795,184	107,647,278	2.4
そ の 他 医 業 収 益	82,768,752	78,432,113	4,336,639	5.5
医 業 外 収 益	642,633,165	640,499,792	2,133,373	0.3
受 取 利 息	0	282	△ 282	△100
繰 入 金	617,657,162	566,402,022	51,255,140	9.0
そ の 他 医 業 外 収 益	21,035,768	25,484,583	△ 4,448,815	△ 17.5
雑 収 入	3,940,235	48,612,905	△ 44,672,670	△ 91.9
特 定 預 金 取 崩 収 入	46,223,680	82,382,600	△ 36,158,920	△ 43.9
退職給与引当預金取崩収入	46,223,680	82,382,600	△ 36,158,920	△ 43.9
当 期 収 入 合 計	5,420,068,059	5,342,109,689	77,958,370	1.5
2 支出の部				
医 業 費 用	5,374,324,612	5,174,584,367	199,740,245	3.9
給 与 費	2,703,097,150	2,655,827,544	47,269,606	1.8
材 料 費	1,255,648,137	1,148,864,442	106,783,695	9.3
経 費	661,209,181	630,827,756	30,381,425	4.8
委 託 料	739,205,253	722,738,646	16,466,607	2.3
資 産 減 耗 費	551,142	282,921	268,221	94.8
研 究 研 修 費	14,613,749	16,043,058	△ 1,429,309	△ 8.9
医 業 外 費 用	3,642,447	49,262,324	△ 45,619,877	△ 92.6
そ の 他 医 業 外 費 用	3,642,447	49,262,324	△ 45,619,877	△ 92.6
固 定 資 産 取 得 支 出	20,000,000	20,000,000	0	0
什 器 備 品 購 入 支 出	20,000,000	20,000,000	0	0
特 定 預 金 支 出	22,101,000	109,671,000	△ 87,570,000	△ 79.8
退職給与引当預金支出	22,101,000	109,671,000	△ 87,570,000	△ 79.8
当 期 支 出 合 計	5,420,068,059	5,353,517,691	66,550,368	1.2
当 期 収 支 差 額	0	△ 11,408,002	11,408,002	△100
前 期 繰 越 収 支 差 額	△ 11,408,002	0	△ 11,408,002	—
次 期 繰 越 収 支 差 額	△ 11,408,002	△ 11,408,002	0	0

(別表13) 財団法人東京都保健医療公社 多摩南部地域病院事業特別会計比較収支計算書 (単位: 円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
医 業 収 益	5,024,924,993	5,371,564,507	△ 346,639,514	△ 6.5
診 療 収 益	4,900,313,394	5,246,771,131	△ 346,457,737	△ 6.6
そ の 他 医 業 収 益	124,611,599	124,793,376	△ 181,777	△ 0.1
医 業 外 収 益	958,590,173	800,782,375	157,807,798	19.7
受 取 利 息	0	178	△ 178	△100
繰 入 金	922,098,257	752,055,143	170,043,114	22.6
そ の 他 医 業 外 収 益	30,230,427	30,543,229	△ 312,802	△ 1.0
雑 収 入	6,261,489	18,183,825	△ 11,922,336	△ 65.6
特 別 利 益	0	3,600,000	△ 3,600,000	△100
特 定 預 金 取 崩 収 入	54,236,000	51,628,797	2,607,203	5.0
退職給与引当預金取崩収入	54,236,000	51,628,797	2,607,203	5.0
当 期 収 入 合 計	6,037,751,166	6,227,575,679	△ 189,824,513	△ 3.0
2 支出の部				
医 業 費 用	5,912,386,528	6,146,764,187	△ 234,377,659	△ 3.8
給 与 費	2,807,190,282	2,860,694,374	△ 53,504,092	△ 1.9
材 料 費	1,422,568,635	1,530,886,131	△ 108,317,496	△ 7.1
経 費	703,330,631	796,728,863	△ 93,398,232	△ 11.7
委 託 料	962,288,264	941,861,607	20,426,657	2.2
資 産 減 耗 費	914,278	879,115	35,163	4.0
研 究 研 修 費	16,094,438	15,714,097	380,341	2.4
医 業 外 費 用	4,364,638	19,569,455	△ 15,204,817	△ 77.7
そ の 他 医 業 外 費 用	4,364,638	19,569,455	△ 15,204,817	△ 77.7
固 定 資 産 取 得 支 出	37,227,000	19,989,000	17,238,000	86.2
什 器 備 品 購 入 支 出	37,227,000	19,989,000	17,238,000	86.2
特 定 預 金 支 出	83,773,000	54,236,000	29,537,000	54.5
退職給与引当預金支出	83,773,000	54,236,000	29,537,000	54.5
当 期 支 出 合 計	6,037,751,166	6,240,558,642	△ 202,807,476	△ 3.2
当 期 収 支 差 額	0	△ 12,982,963	12,982,963	△100
前 期 繰 越 収 支 差 額	△ 12,982,963	0	△ 12,982,963	—
次 期 繰 越 収 支 差 額	△ 12,982,963	△ 12,982,963	0	0

(別表14) 財団法人東京都保健医療公社大久保病院事業特別会計比較収支計算書 (単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
医 業 収 益	4,648,189,675	4,493,361,903	154,827,772	3.4
診 療 収 益	4,516,665,227	4,349,558,530	167,106,697	3.8
そ の 他 医 業 収 益	131,524,448	143,803,373	△ 12,278,925	△ 8.5
医 業 外 収 益	1,014,572,217	1,154,725,284	△ 140,153,067	△ 12.1
繰 入 金	982,555,220	1,051,789,082	△ 69,233,862	△ 6.6
そ の 他 医 業 外 収 益	30,779,821	27,658,910	3,120,911	11.3
雑 収 入	1,237,176	75,277,292	△ 74,040,116	△ 98.4
特 別 利 益	4,625,690	7,724,789	△ 3,099,099	△ 40.1
特 定 預 金 取 崩 収 入	14,596,100	2,267,900	12,328,200	543.6
退職給与引当預金取崩収入	14,596,100	2,267,900	12,328,200	543.6
当 期 収 入 合 計	5,681,983,682	5,658,079,876	23,903,806	0.4
2 支出の部				
医 業 費 用	5,630,625,380	5,555,311,220	75,314,160	1.4
給 与 費	2,953,864,297	2,941,043,185	12,821,112	0.4
材 料 費	1,041,456,874	998,042,977	43,413,897	4.3
経 費	865,277,512	852,405,870	12,871,642	1.5
委 託 料	742,461,956	732,842,222	9,619,734	1.3
資 産 減 耗 費	948,492	448,686	499,806	111.4
研 究 研 修 費	26,616,249	30,528,280	△ 3,912,031	△ 12.8
医 業 外 費 用	245,302	74,473,401	△ 74,228,099	△ 99.7
そ の 他 医 業 外 費 用	245,302	74,473,401	△ 74,228,099	△ 99.7
固 定 資 産 取 得 支 出	40,140,000	37,865,980	2,274,020	6.0
什 器 備 品 購 入 支 出	40,140,000	37,865,980	2,274,020	6.0
特 定 預 金 支 出	10,973,000	10,973,000	0	0
退職給与引当預金支出	10,973,000	10,973,000	0	0
当 期 支 出 合 計	5,681,983,682	5,678,623,601	3,360,081	0.1
当 期 収 支 差 額	0	△ 20,543,725	20,543,725	△100
前 期 繰 越 収 支 差 額	△ 20,543,725	0	△ 20,543,725	—
次 期 繰 越 収 支 差 額	△ 20,543,725	△ 20,543,725	0	0

(別表15) 財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター事業特別会計比較収支計算書 (単位: 円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
医 業 収 益	4,723,942,512	5,055,421,328	△ 331,478,816	△ 6.6
診 療 収 益	4,663,728,936	5,000,909,559	△ 337,180,623	△ 6.7
そ の 他 医 業 収 益	60,213,576	54,511,769	5,701,807	10.5
医 業 外 収 益	1,594,408,675	1,253,026,514	341,382,161	27.2
受 取 利 息	0	124	△ 124	△ 100.0
繰 入 金	1,563,945,665	1,232,228,709	331,716,956	26.9
そ の 他 医 業 外 収 益	24,362,244	20,087,675	4,274,569	21.3
雑 収 入	6,100,766	710,006	5,390,760	759.3
当 期 収 入 合 計	6,318,351,187	6,308,447,842	9,903,345	0.2
2 支出の部				
医 業 費 用	6,269,842,607	6,294,028,068	△ 24,185,461	△ 0.4
給 与 費	3,344,239,497	3,302,992,725	41,246,772	1.2
材 料 費	1,304,961,708	1,301,314,232	3,647,476	0.3
経 費	653,088,332	640,518,501	12,569,831	2.0
委 託 料	944,069,412	1,024,333,544	△ 80,264,132	△ 7.8
資 産 減 耗 費	73,005	0	73,005	—
研 究 研 修 費	23,410,653	24,869,066	△ 1,458,413	△ 5.9
固 定 資 産 取 得 支 出	37,539,000	35,891,200	1,647,800	4.6
什 器 備 品 購 入 支 出	37,539,000	35,891,200	1,647,800	4.6
特 定 預 金 支 出	10,969,580	0	10,969,580	—
退 職 給 与 引 当 預 金 支 出	10,969,580	0	10,969,580	—
当 期 支 出 合 計	6,318,351,187	6,329,919,268	△ 11,568,081	△ 0.2
当 期 収 支 差 額	0	△ 21,471,426	21,471,426	△ 100
前 期 繰 越 収 支 差 額	△ 21,471,426	0	△ 21,471,426	—
次 期 繰 越 収 支 差 額	△ 21,471,426	△ 21,471,426	0	0

(別表16) 財団法人東京都保健医療公社
荏原病院事業特別会計収支計算書
(単位: 円、%)

科 目	平成18年度
1 収入の部	
医 業 収 益	8,045,038,416
診 療 収 益	7,707,123,649
そ の 他 医 業 収 益	337,914,767
医 業 外 収 益	1,072,331,525
繰 入 金	1,034,091,263
そ の 他 医 業 外 収 益	37,907,887
雑 収 入	332,375
当 期 収 入 合 計	9,117,369,941
2 支出の部	
医 業 費 用	9,079,484,941
給 与 費	4,935,683,607
材 料 費	1,805,975,781
経 費	1,100,076,484
委 託 料	1,155,085,158
資 産 減 耗 費	377,016
研 究 研 修 費	82,286,895
固 定 資 産 取 得 支 出	37,885,000
什 器 備 品 購 入 支 出	37,885,000
当 期 支 出 合 計	9,117,369,941
当 期 収 支 差 額	0
前 期 繰 越 収 支 差 額	0
次 期 繰 越 収 支 差 額	0

(別表17) 財団法人東京都保健医療公社 駐車場運営等特別会計比較収支計算書

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
事業収入	187,888,285	125,854,185	62,034,100	49.3
駐車場収入	117,964,261	89,887,218	28,077,043	31.2
公衆電話取扱収入	1,136,895	1,381,569	△244,674	△17.7
売店等収入	68,787,129	34,585,398	34,201,731	98.9
雑収入	23,269,985	18,270,595	4,999,390	27.4
受取利息	0	1,087	△1,087	△100
雑収入	23,269,985	18,269,508	5,000,477	27.4
当期収入合計	211,158,270	144,124,780	67,033,490	46.5
2 支出の部				
事業費	100,340,907	80,443,508	19,897,399	24.7
経費	100,340,907	80,443,508	19,897,399	24.7
固定資産取得支出	6,040,000	335,000	5,705,000	—
什器備品購入支出	5,000,000	0	5,000,000	—
ソフトウェア購入支出	1,040,000	335,000	705,000	210.4
特別会計繰出金	102,164,343	56,489,956	45,674,387	80.9
病院事業特別会計繰出金	102,164,343	56,489,956	45,674,387	80.9
特定預金支出	2,613,020	6,856,316	△4,243,296	△61.9
減価償却引当預金支出	1,748,020	5,991,316	△4,243,296	△70.8
修繕引当預金支出	865,000	865,000	0	0
当期支出合計	211,158,270	144,124,780	67,033,490	46.5
当期収支差額	0	0	0	—
前期繰越収支差額	0	0	0	—
次期繰越収支差額	0	0	0	—

(別表18) 財団法人東京都保健医療公社 駐車場運営等特別会計比較正味財産増減計算書

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 増加の部				
資産増加額	9,090,604	7,191,316	1,899,288	26.4
什器備品購入額	5,000,000	0	5,000,000	—
ソフトウェア購入額	1,040,000	335,000	705,000	210.4
ソフトウェア受贈額	437,584	0	437,584	—
減価償却引当預金増加額	1,748,020	5,991,316	△4,243,296	△70.8
修繕引当預金増加額	865,000	865,000	0	0
増加額合計	9,090,604	7,191,316	1,899,288	26.4
2 減少の部				
資産減少額	1,748,020	5,991,316	△4,243,296	△70.8
什器備品減価償却額	1,352,959	5,991,316	△4,638,357	△77.4
ソフトウェア減価償却額	395,061	0	395,061	—
負債増加額	865,000	865,000	0	0
修繕引当金繰入額	865,000	865,000	0	0
減少額合計	2,613,020	6,856,316	△4,243,296	△61.9
当期正味財産増(△)減額	6,477,584	335,000	6,142,584	—
前期繰越正味財産額	74,516,650	74,181,650	335,000	0.5
期末正味財産額	80,994,234	74,516,650	6,477,584	8.7

(別表19) 財団法人東京都保健医療公社 駐車場運営等特別会計比較貸借対照表 (単位:円、%)

科目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
(資産の部)				
流動資産	93,161,969	75,836,445	17,325,524	22.8
現金預金	77,956,404	69,223,804	8,732,600	12.6
現金	849,850	221,400	628,450	283.9
預金	77,106,554	69,002,404	8,104,150	11.7
未収金	15,205,565	6,612,641	8,592,924	129.9
固定資産	103,512,484	96,169,900	7,342,584	7.6
その他固定資産	103,512,484	96,169,900	7,342,584	7.6
什器備品	79,181,650	74,181,650	5,000,000	6.7
減価償却累計額	△ 63,543,031	△ 62,190,072	△ 1,352,959	2.2
ソフトウェア	1,417,523	335,000	1,082,523	323.1
減価償却引当預金	63,938,092	62,190,072	1,748,020	2.8
修繕引当預金	22,518,250	21,653,250	865,000	4.0
資産合計	196,674,453	172,006,345	24,668,108	14.3
(負債の部)				
流動負債	93,161,969	75,836,445	17,325,524	22.8
未払金	92,620,969	75,793,445	16,827,524	22.2
その他流動負債	541,000	43,000	498,000	—
前受金	541,000	43,000	498,000	—
固定負債	22,518,250	21,653,250	865,000	4.0
修繕引当金	22,518,250	21,653,250	865,000	4.0
負債合計	115,680,219	97,489,695	18,190,524	18.7
(正味財産の部)				
正味財産	80,994,234	74,516,650	6,477,584	8.7
(うち当期正味財産増加額)	6,477,584	335,000	6,142,584	—
負債・正味財産合計	196,674,453	172,006,345	24,668,108	14.3

(別表20) 財団法人東京都保健医療公社 がん検診事業特別会計比較収支計算書

(単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 収入の部				
事業収入	668,218,406	688,418,769	△ 20,200,363	△ 2.9
検診事業収入	659,082,612	679,160,480	△ 20,077,868	△ 3.0
養成研修収入	9,135,794	9,258,289	△ 122,495	△ 1.3
事業外収入	541,763,707	536,005,170	5,758,537	1.1
受取利息	0	3,835	△ 3,835	△100
繰入金	534,761,416	527,930,688	6,830,728	1.3
その他事業外収入	1,815,560	7,837,803	△ 6,022,243	△ 76.8
雑収入	5,186,731	232,844	4,953,887	-
特定預金取崩収入	8,357,600	30,382,100	△ 22,024,500	△ 72.5
退職給与引当預金取崩収入	8,357,600	30,382,100	△ 22,024,500	△ 72.5
当期収入合計	1,218,339,713	1,254,806,039	△ 36,466,326	△ 2.9
2 支出の部				
事業費	1,169,164,111	1,214,666,743	△ 45,502,632	△ 3.7
給与費	615,837,667	661,823,363	△ 45,985,696	△ 6.9
材料費	105,593,353	127,812,740	△ 22,219,387	△ 17.4
経費	191,962,838	169,364,119	22,598,719	13.3
委託料	245,318,992	245,539,719	△ 220,727	△ 0.1
調査研究研修費	4,694,908	4,793,949	△ 99,041	△ 2.1
養成研修費	5,756,353	5,332,853	423,500	7.9
事業外費用	5,000,000	0	5,000,000	-
固定資産取得支出	36,410,600	13,875,600	22,535,000	162.4
什器備品購入支出	36,410,600	13,875,600	22,535,000	162.4
特定預金支出	7,765,002	26,263,696	△ 18,498,694	△ 70.4
退職給与引当預金支出	7,765,002	26,263,696	△ 18,498,694	△ 70.4
当期支出合計	1,218,339,713	1,254,806,039	△ 36,466,326	△ 2.9
当期収支差額	0	0	0	-
前期繰越収支差額	0	0	0	-
次期繰越収支差額	0	0	0	-

(別表21) 財団法人東京都保健医療公社 がん検診事業特別会計比較正味財産増減計算書 (単位:円、%)

科 目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減 (C) = (A) - (B)	増(△)減率 (C) / (B)
1 増加の部				
資産増加額	54,541,718	29,773,180	24,768,538	83.2
什器備品購入額	36,410,600	13,875,600	22,535,000	162.4
退職給与引当預金 増加額	18,131,118	15,897,580	2,233,538	14.0
負債減少額	592,598	4,118,404	△ 3,525,806	△ 85.6
退職給与引当金 取崩額	592,598	4,118,404	△ 3,525,806	△ 85.6
増加額合計	55,134,316	33,891,584	21,242,732	62.7
2 減少の部				
資産減少額	40,191,879	60,594,911	△ 20,403,032	△ 33.7
什器備品除却額	390,810	1,408,942	△ 1,018,132	△ 72.3
什器備品減価償却額	20,084,432	38,075,142	△ 17,990,710	△ 47.3
構築物減価償却額	992,920	992,920	0	0.0
車両運搬具 減価償却額	1	101,923	△ 101,922	△ 100.0
退職給与引当預金 取崩額	18,723,716	20,015,984	△ 1,292,268	△ 6.5
減少額合計	40,191,879	60,594,911	△ 20,403,032	△ 33.7
当期正味財産増(△)減額	14,942,437	△ 26,703,327	41,645,764	△ 156.0
前期繰越正味財産額	78,924,348	105,627,675	△ 26,703,327	△ 25.3
期末正味財産額	93,866,785	78,924,348	14,942,437	18.9

(別表22) 財団法人東京都保健医療公社 がん検診事業特別会計比較貸借対照表 (単位:円、%)

科目	平成18年度 (A)	平成17年度 (B)	増(△)減額 (C)=(A)-(B)	増(△)減率 (C) / (B)
(資産の部)				
流動資産	181,098,409	192,243,198	△ 11,144,789	△ 5.8
現金預金	72,339,791	94,868,536	△ 22,528,745	△ 23.7
現金	722,392	694,199	28,193	4.1
預金	71,617,399	94,174,337	△ 22,556,938	△ 24.0
未収金	103,780,305	93,889,788	9,890,517	10.5
貯蔵品	4,934,013	3,440,574	1,493,439	43.4
前払金	44,300	44,300	0	0
固定資産	109,171,767	94,821,928	14,349,839	15.1
その他固定資産	109,171,767	94,821,928	14,349,839	15.1
什器備品	178,579,410	147,229,641	31,349,769	21.3
構築物	7,769,334	7,769,334	0	0
車両運搬具	226,497	226,497	0	0
減価償却累計額	△ 93,946,056	△ 77,538,724	△ 16,407,332	21.2
電話加入権	1,237,600	1,237,600	0	0
退職給与引当預金	15,304,982	15,897,580	△ 592,598	△ 3.7
資産合計	290,270,176	287,065,126	3,205,050	1.1
(負債の部)				
流動負債	181,098,409	192,243,198	△ 11,144,789	△ 5.8
未払金	104,475,350	134,806,154	△ 30,330,804	△ 22.5
都補助金返還金	66,509,584	50,232,312	16,277,272	32.4
その他流動負債	10,113,475	7,204,732	2,908,743	40.4
前受金	4,960,000	3,360,000	1,600,000	47.6
預り金	5,153,475	3,844,732	1,308,743	34.0
固定負債	15,304,982	15,897,580	△ 592,598	△ 3.7
退職給与引当金	15,304,982	15,897,580	△ 592,598	△ 3.7
負債合計	196,403,391	208,140,778	△ 11,737,387	△ 5.6
(正味財産の部)				
正味財産	93,866,785	78,924,348	14,942,437	18.9
(うち当期正味財産増加額)	14,942,437	△ 26,703,327	41,645,764	△ 156.0
負債・正味財産合計	290,270,176	287,065,126	3,205,050	1.1

(別表23) 財団法人東京都保健医療公社
施設活用事業特別会計収支計算書

(単位：円)

科 目		平成17年度
1 収入の部		
事業	収入	18,411,079
施設	利用収入	18,411,079
事業	外収入	642,137,779
	繰入金	642,031,557
	雑収入	106,222
当期収入合計		660,548,858
2 支出の部		
事業	費	660,548,858
職	員費	16,000,794
経	費	644,548,064
当期支出合計		660,548,858
当期収支差額		0
前期繰越収支差額		0
次期繰越収支差額		0

(別表24) 財団法人東京都保健医療公社
施設活用事業特別会計正味財産増減計算書

(単位：円)

科 目	平成17年度
1 増加の部	
増加額合計	0
2 減少の部	
資産減少額	6,180,890
什器備品除却額	6,180,890
減少額合計	6,180,890
当期正味財産増(△)減額	△6,180,890
前期繰越正味財産額	6,180,890
期末正味財産額	0

(別表25) 財団法人東京都保健医療公社
施設活用事業特別会計貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成17年度
(資産の部)	
流動資産	28,837,648
現金預金	28,837,648
預金	28,789,480
未収金	48,168
資産合計	28,837,648
(負債の部)	
流動負債	28,837,648
未払金	9,941,069
都補助金返還金	15,653,443
その他流動負債	3,243,136
預り金	105,664
一般会計借入金	3,137,472
負債合計	28,837,648
(正味財産の部)	
正味財産	0
(うち当期正味財産増(△)減額)	△6,180,890
負債・正味財産合計	28,837,648